

## 第23回福岡地域審議会会議録

と き：平成25年6月3日(月) 午後3時00分から午後5時20分

ところ：福岡庁舎4階 401会議室

出席者

### ○高岡市

高橋市長、高田副市長、岡田経営企画部長、寺嶋総務部長、鶴谷都市経営課長、山口財政課長、二塚総務課長、久郷危機管理室主幹、中条道路建設課長、堀土木維持課長、中保児童育成課副主幹、古瀬教育委員会総務課長、中島教育委員会総務課総括専門員、関教育委員会体育保健課長、西本教育委員会体育保健課主幹、徳田福岡総合行政センター所長、山田経済振興課長、橘市民生活課長、山崎福岡まちづくり推進室長、窪田福岡教育行政センター所長、野積地域振興課長、川尻地域振興課課長補佐、橘地域振興課課長補佐、

### ○ 委員（50音順）

大庭敦子委員、大道哲郎委員、木村英二委員、参納幸雄委員、武田庄保委員、地崎武治委員、朝静子委員、徳田新一委員、中山里美委員、平野栄一委員、中山智章委員、源保夫委員、山崎美恵子委員、山田儀作委員

### ○ 欠席者（50音順）

茂古沼江里委員

## 1 開 会

午後3時00分

### 【事務局】

本日は、お忙しい中ご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

ただいまから、第23回福岡地域審議会を開催いたします。

本日の市の出席者を紹介します

(市出席者の紹介)

## 2 会長挨拶

### 【事務局】

それでは、山田会長からごあいさつをお願いいたします。

### 【会長】

本日は、高橋市長様をはじめ、市当局の皆様そして審議委員の皆様には、公私とも

に大変お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

さて、昨年末の安倍内閣が掲げました、デフレからの脱却ということで、財政主導がなされ、円安が進行してきております。企業の利益も上昇しまして、その中で、株価が異常な動向を見せてまいりました。そのあとまた暴落してしております。残念ながら、ヘッジファンドの皆さんの思いのままになっていると思います。円安によっていろんな面で物価が上がってきております。身近なところでは、電気料金、ガス料金等も数ヶ月前から上がってきてますが、この後も値上げが見込まれます。反面円安で、輸出企業の国内生産が増えれば若い人たちの失業者の多くが救われると思います。ぜひアベノミクスが成功して、雇用が増えることを願っております。

文教ゾーンに関しましては、福岡プールが2年間休んでおりましたが、今年の夏から使用できることになっております。遅れておりました小学校体育館も5月中に完成しております。このあと小学校グラウンド整備に入る予定になっております。また、さくら会館が耐震補強の工事に入ることとなります。と同時にさくら会館3階ホールが、児童館や放課後児童クラブの機能を有する施設となります。福岡体育館の前を通ってきましたが、解体工事のための足場が組んでありました。周辺の様子が変わっていくのが目に見えて分かります。

福岡地域の駅前土地区画整理事業につきましては、新しい住宅が数軒たっておりますが、目に見えた事業が余りありません。一番核になる駅前交流センターについては、遅れておりますが、JA会館も含めて、やがて目に見える姿になると思います。交流センター建設については、ぜひ努力をしていただき早く着工できるようお願いをしたいと思います。

高橋市長様には新幹線開業に向けて一生懸命活動され、忙しいさなかと思います。そんな中、富山県の市長会の会長になられ、北信越の市長会の会長にもなられて、その中で今月30日には4年間の実績の試験がございます。100点満点でぜひ合格されますようお祈りさせていただきます。市長さんを支えているご家族、特に奥様を大切にされ健康にご留意されて頑張っていたいただきたいと思います。

合併してあと5ヶ月で8年になります。その間、前の橋市長、現の高橋市長にはいろいろ福岡町に対して当局の皆さんも含めまして、より寛大に処置されております。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひしたいと思っております。私たちの第4期審議委員も任期は来年の2月28日までですが、残された会議は本日と11月ごろに予定されています2回のみです。福岡町として、高岡市のために忌憚のない意見

を出していただいて、実りある審議をいたしていきたいと思います。皆様のご協力を  
よろしくお願いいたします。本日はよろしくお願いいたします。

### 3 市長あいさつ

【事務局】

ありがとうございました。続きまして、高橋市長からごあいさつを申し上げます。

【市長】

今日は23回目になりますが、平成25年度に入りまして、はじめての地域審議会  
でございます。今日はよろしくお願いいたします。今ほど山田会長さんからいろ  
ろお話がございました。おかげさまで、地域審議会の皆様にいろいろご意見をいただき  
ながら、そして会長さんにおまとめいただいて、いろんなことを決めさせていただきました。  
計画に上がっている事業は、何とかおおむね着手したといいましょうか、手をつ  
けながら、少しずつ形が見えてきているというふうに思っています。区画整理事業ある  
いは中央地区のまちづくり事業も、一つ一つそれぞれ課題はありますけれど、おおむね  
大きな流れとしては、進んできておりまして、皆様方のご協力に感謝申し上げたいと思  
います。

合併以来8年ということではありますが、25年度、26年度と2年間を過ぎて行きま  
すと、27年度には10周年を迎えることとなります。25年度予算の中でいろいろ取  
り組みを進めてまいりましたが、今年、来年、一生懸命やって合併10年の一つの節目  
をしっかり迎えていきたいと思っております。ということで、今年はそれなりの取り組  
みを進めてきたわけでございます。今日も忌憚のないお話をお聞かせいただければと思  
います。

その平成27年は新幹線開業という年でもございます。今進めております、総合計画  
の第2次の5ヶ年計画ですが、その5ヶ年のちょうど中間年が、平成27年でございま  
す。全体が15年計画ですが、その全体の総合計画の中でもちょうど中間年となります。  
そういう意味で大きな曲がり角というか節目の時期をいよいよ迎えようとしています。  
そういう意味でも、この平成25年度は大変大事な年でございます。この平成25年度、  
平成26年度にしっかりとした歩みを進めて、そして新幹線を迎え、そして平成27年  
度以降の新しい取り組みを進めていきたいと思っております。

新幹線開業をひかえているということですが、それまでの間に高岡の知名度を向上させなくてはいけないと思っております。どこの町でも、新幹線の高架が通ってまいりましたし、新幹線の駅もだいたい外枠が見えてきました。新幹線駅の周辺も駐車場ですとか、そういう用地も工事がはじまってまいります。高岡の現駅も来春には、ステーションビルそれから駅前広場、地下街などリニューアルオープンいたします。今日も並行在来線の会議がありまして、現在の北陸本線が第三セクターになりますが、新しい取り組みとして、利便性の高い交通体系を構築していきたいと思っております。

福岡の主要事業につきましては、新幹線とともに順次進めてまいりたいと思っておりますが、福岡小学校も少し遅れておりましたが、なんとか子供たちに、良い環境で勉強してもらえようように早く完成いたします。これからグラウンドの整備も進めてまいりたいと思っております。小学校の周辺を文教のまち福岡の拠点として、しっかりとしたものに作っていかねばいけないと思っております。また、駅前の中央地区につきましては、菟川プロムナードや駅周辺の整備をいろいろと進めているところではございますけれど、10周年という大きな節目までに目鼻がつくというか、しっかりとしたものが出来上がりますように25年度、26年度しっかりと事業を進めてまいりますので、地域審議会の皆さんにも、はっぱをかけていただいて、よろしく願いいたしたいと思っております。これから平成25年度の事業につきまして、取り組み状況、あるいは今後の課題等についてご説明させていただきますので、忌憚のないご意見を伺って、今後の事業の推進に役立てていきたいと思っております。よろしく願い申し上げます。

#### 4 議事

##### 【事務局】

ありがとうございました。ただいまから議事に入らせていただきますが、本日は、茂古沼委員から事前に欠席の連絡をいただいております。

本日の会議は、委員定数15名のうち14名の出席をいただいておりますので、地域審議会設置規定第8条第4項に規定する過半数を超えていますので本日の会議は成立していることをご報告いたします。

設置規定第8条第3項の規定によりまして、議長は会長が務めることとなっておりますので、山田会長よろしく願いします。

## (1) 報告事項

【山田議長】

それでは、規定によりまして議長を務めさせていただきます。今回の会議は、①報告事項6件、②審議事項1件、③その他1件となっております。

【山田議長】

それでは、「報告第67号 平成25年度当初予算（高岡市全体）および報告第68号 平成25年度主要事業（福岡地域新市建設計画）」について、一括して説明をお願いいたします。

【野積地域振興課長】

それでは、「報告第67号 平成25年度当初予算（高岡市全体）」について、お手元の資料1に従いまして説明をいたします。お手元の資料1をご覧ください。

（地域振興課長会から説明）

続きまして、「報告第68号 平成25年度主要事業（福岡地域新市建設計画）」について、お手元の資料No.2に従いまして説明をいたします。」お手元の資料2をご覧ください。

（地域振興課長会から説明）

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

ご発言は、議長の指名のもとお願いいたします。なお、お近くのマイクを利用してよろしく申し上げます。

【山田議長】

特にならなければ、次へ進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【山田議長】

次に、「報告第69号 福岡小学校改築事業」と「報告第71号 福岡さくら会館耐震補強と利活用について」は文教ゾーン内の整備について関連していますので、一括して説明をお願いします。

【古瀬教育委員会総務課課長】

それでは、「報告第69号 福岡小学校改築事業」につきまして、お手元の資料3に従いまして説明をいたします。お手元の資料3をご覧ください。

(教育委員会総務課から説明)

【山田経済振興課長】

続きまして、「報告第71号 福岡さくら会館耐震補強と利活用について」、お手元の資料5に従いまして説明をいたします。お手元の資料5をご覧ください。

(経済振興課から説明)

【山崎福岡まちづくり推進室長】

続きまして、「報告第71号 福岡さくら会館耐震補強と利活用について」、お手元の資料5の3、5の4に従いまして説明をいたします。

(福岡まちづくり推進室から説明)

【山田議長】

今ほど福岡文教ゾーンの説明がありました。前回あずかりとなっていました、福岡グラウンドの駐車場問題に関する基本的な考え方を説明願います。

【窪田福岡教育行政センター所長】

福岡文教ゾーン内の駐車場及び福岡グラウンドの基本的な考え方について、説明させていただきます。文教ゾーン内の常時駐車台数は、整備前が約90台で、整備後は、小学校体育館の黒石川沿いや福岡体育館跡地に新たに確保することから130台となると考えております。文教ゾーンの整備前は、学習発表会等の学校行事やつくりもんまつりの際には福岡グラウンドを臨時駐車場として利用されてきましたが、福岡グラウンドは基本的には、学童やお年寄りを対象とした軟式野球やソフトボールができるグラウンドとして暗渠排水などを整備することから駐車場としては、利用できないと考えております。現在小学校では、大きな学校行事の際は、臨時駐車場として、Uホール駐車場の利用を関係者にお願いし、対応に努めていただいております。

また、これと併せて近隣の市有地を臨時駐車場のスペースとして利活用できないか検討しております。近隣の市有地は文教ゾーンから約900メートルはなれた、橋上町地内に約3000㎡ございます。約100台の駐車可能スペースがございます。文教ゾーンの常時駐車可能台数は、整備後40台増加すると考えており、近隣の市有地と合わせると従前の駐車スペースは確保できるものと考えております。ただ距離が若干遠くなり、不便をおかけしますが、駐車場の確保ということから、ご理解をお願いしたいと考えております。

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

【委員】

先日審議委員の皆さんで、勉強会、意見交換会という形で、この件についても、皆さんの意見を伺いまして、私は、最初、グラウンドは駐車場として使用し、そのまま今までと同じような使い方ができないか、という主張でした。学校行事以外に使うには、年に数日つくりもんまつりなどの駐車場として使用できるので、今までは、割と使い勝手

が良かったと思っています。今後グラウンドを利用する方は、野球で利用する方がほとんどということですが、せっかくなら一番いい状態で利用してもらいたいという意見が最も多いようで、また、芝生を張って野球場として使うということで進んでいるので、駐車場の問題については、今ご説明があったように代替りの駐車場を探すということで、正直しょうがないかなと思います。それと同時に西高岡に大きな球場が整備されます。福岡町内にもそういった形でグラウンドを整備するわけですが、生涯学習ということを考えて野球だけでなく、生涯学習の拠点として、各地区に公民館などがありますが、公民館の設備的な見直しも含めて、整備していただけたら嬉しいと思います。私の地元大滝では、きれいな和室を整備いただきましたが、夏場エアコンがなくて利用がしにくいと思います。運動会の時でも、具合が悪くなった人の避難場所として、和室を使っていますが、エアコンが贅沢かどうか賛否両論あるかもしれませんが、グラウンドを芝生で整備する費用と比べると大した費用ではないと思います。そういう視点で生涯学習ということを考えれば、他の町内にもいろいろ要望があると思うので、もっと聞いていただけよう希望します。

【山田議長】

回答はいいですね。

【委員】

小学校のグラウンド整備のことですが、体育館の工事が2カ月遅れた影響は、今後何かありますか。グラウンド改修の前に福岡体育館を解体してからグラウンド整備に入るというふうに理解はしていますが、並行して先にされるのか、それとも今年度中に出来上がるのかどうか、ということをお聞きしたい。

【古瀬教育委員会総務課】

グラウンドの整備の工期につきましては、福岡体育館を解体したのち、速やかに工事に着工いたしまして、平成26年3月までは、完工する計画で進めております。遅れることはないように努力したいと思います。

【委員】

小学校のグラウンドにあった記念樹ですが、提出図面を見ると黒石川の河川改修の中に予定してありますが、せっかく移動していただいたのですが、今後、河川の改修があった場合どうなるのか。相撲場もこの図面の中では、どこの位置に移動するのかもはっきり見えてこない。相撲場はどうなるのか、屋根と柱の移動のみなのか。今後の活用予定を聞かせていただきたい。使うなら使うように残していかないと、これから何十年先のことを見越して、整備していくべきではないかと思います。見極めということが必要な段階になるのではないのでしょうか。中途半端な整備でなくて、相撲場として活用する



なら、周りのことも整えた整備が必要だと思います。記念樹、相撲場残すものと残さないものを見極めて進めてほしい。

【古瀬教育委員会総務課】

記念樹についてお答えします。現在のなかよし広場に植栽してあります記念樹については、学校と相談させていただきまして、残すもの、記念として移植するものを選択させていただきまして、移植場所につきましては、現時点で黒石川沿いへの移植が最善と考えております。ご指摘の河川改修につきましては、計画がしばらく先ということを知っております。何年か先に河川の改修により樹木の再移植が必要となれば、その時点におきまして、最適な箇所に移植先を検討していきたいと思っております。

【窪田福岡教育行政センター所長】

相撲場については、合併前はちびっこ相撲やわんぱく相撲、郡民体育大会の練習場として、利用されてきましたが、今回の小学校グラウンドおよびバスレーンの整備のため取り壊すことになりました。移転する場合には、児童館跡地、資料5-3にもありますが、この場所に予定しております。利活用については、市の相撲連盟や福岡小学校へ働きかけております。

【委員】

現状はそういうことなのかなあとお聞きしました。

【山田議長】

相撲上は、現在、利用されていないことが問題で、整備するかどうかは課題ですね。

【委員】

今の段階だったらとりあえずそこに整備するという、何年後かには、また別のところに移す。けどその先はまたその時点で考えるというお話をお聞きしましたが、学校のグラウンドも整備し終わってきちんとするのかなあと思ったら、何年後かにはもうすでにそういうことがあって、それがどこになるよという、予定の移転の場所も決まっていなくて、中途半端といいますか、少し疑問を感じますが、だいたいこのくらいのところまで予定していますということがわかればお示しいただきたいです。

【古瀬教育委員会総務課】

現時点での計画では、河川改修で記念樹の再移植が必要な場合は、福岡児童館の解体跡地にスペースができると思いますので、仮に相撲場がここに来ますとその周辺で

確保できると思います。学校のグラウンドにつきましては、限られたスペースなので、文教ゾーン全体として移植先を検討していきたいと思います。

【委員】

小学校グラウンドの境に7メートルの高さのフェンスを予定しておられるようですが、L字型に設計されてますが、全体の配置を考えて、ラインを変えていくということになりますか。

【古瀬教育委員会総務課】

防球ネットラインについては、このとおりで、ただ、学校敷地と現在の福岡児童館側が行き来可能になるように固定式ではなくて、カーテン式で自由に出入りできる工夫を今後施工段階で検討したいと思います。

【委員】

カーテン式ということですが、安心しました。防護柵のように立つのかなと思ってました。

【委員】

黒石川の改修工事があると、文教ゾーンの130台という駐車場は、どれくらい減りますか。

【古瀬教育委員会総務課】

13台減となります。

【委員】

文教ゾーンの話になっておりますので、商工会の会員でもありますが、文教ゾーンに商工会だけが残っているというのは、不自然だと思います。この環境整備の中で、高岡市と合併をさせていただいて便利になったところがたくさんあるわけですが、福岡の行政センターもたくさんあった部署が整理されましたので、ここの施設の利用とかも考えていただいて、こちらに商工会の移転というのは考えられないのでしょうか。隣の福祉センターに移すとか、そんなことは考えられないのでしょうか。空いたスペースはないのでしょうか。

【高田副市長】

合併前から経過があり、いろいろ検討していたということがありまして、その中で、商工会さんは、今の幼児学園のところに単独の商工会館をお持ちでした。現在それが

幼児学園に代わっております。その時に土地建物を動かしていただく代わりにさくら会館にお入りいただいたということでございます。いずれは福岡駅前の方へ行きたいというご意向もありまして、まず、子供たちの施設を優先的に場所決めをさせていただきました。その後福岡駅前の再開発事業の中で、取り上げられるようになったときに、現在交流センターを予定しておりますが、それが駅前のメインの施設に当たりますが、これを考える際に真っ先に商工会さんに将来は駅前へ出で、福岡町の顔として駅前の方へというご意向でございましたので、この機会にあそこへお出になりますかということをお尋ねをいたしました。商工会さんとして、おはかりいただいた結論として、当面駅前は出れないという、ご返事をいただいたので、その後検討させていただいて、現在の交流センターの構想になっております。商工会さんの的には、町単体の商工会であった時には、そういうこともかなり真剣にお考えになられたことと存じますが、合併という大きなうねりの中で、商工会さんご自身が合併されるということで、現在は高岡市商工会福岡支部の建物ということになったために、若干位置づけについては、商工会さん内部で、検討された結果考え方が変わってきたようでございます。したがって、われわれの方で、交流会館に踏み切る前にご返事をいただきましたので、当面はさくら会館においでになるものという認識でおります。ただし、木村委員の発言にありましたように、将来の行き先としては、現在の福岡総合行政センターをはじめとして、市が所有しておりますいくつかの施設について移転もありうるという点では、幹部の方々とも、話し合いをさせていただいております。しかしながら、今のところ当面はさくら会館の中でという形で話がまとまっています。したがって、さくら会館の3階に児童館機能を移すに当たりまして、商工会さんについては、この点についてご相談して、今のところで当面しのぐ形になります。全体を見たときに文教ゾーンの中では、商工会さんだけが異質のまように見えるわけですが、大きな町の発展の流れの中で、いろいろご理解を得て、ご協力をいただきながらここまで来たということかと思えます。次はご意見をいただきながら大きな変化が来る時代を迎えるかと思えます。さくら会館耐震補強工事に入ります。しかしながら、建物延命効果はあまりありません。既に老朽化しておりますので、いずれ改築の時期が来ると思われます。そうした折にただいまのご提案について、再度慎重に慎重審議させていただく機会が来ると思えます。そのように今日の段階をご理解をいただきたいと思えます。

#### 【委員】

質問というか、要望に近いと思いますが、小学校グラウンドおよびバスレーン整備中に、児童館との通路として、グラウンド側に仮設の歩道をつけるといわれましたが、この図面で言ったら記念樹の植えてある場所に歩道がつくと考えてよろしいでしょうか。

#### 【山崎福岡まちづくり推進室長】

仮設道路を作り、記念樹を順番に植え替えていきます。雲梯とかジャングルジムを整備する時期が少し遅れても工期に支障がありませんので、スケジュールと場所を考えながら工事をしたいと思います。

#### 【委員】

放課後、児童が児童館へ行くまでとか、親御さんが迎えに行く時に冬場ですが、仮歩道の除雪及び街灯の整備をお願いしたいと思います。それと児童館を利用している方の意見ですが、低学年の子供がさくら会館に移動することで、3階まで上がるということについて、抵抗があります。階段を落下防止とか整備されると聞いておりますが、すごく抵抗があると聞いております。それと、今までの児童館に中庭があるので、解放された気分でしたが、一日中学校で箱の中で生活していた子どもたちが、放課後児童館に来てまた、箱の中で時間を過ごすこととなります。子供たちはとても外に出たがる開放感を求めたがります。今の児童館では、中庭でホッピングや泥遊びをしたりしている。たとえば市のグラウンドの一角を使わせていただくことはできないのでしょうか。そうすると、だれか子供を見る人が必要になってくる。何か対策はないでしょうか。

#### 【山崎福岡まちづくり推進室長】

工事期間中のお子様の安全な通路を確保するという観点から、仮バス停への移動につきましては、10月から26年の2月までは、グラウンド工事の間、仮の通路を通して児童館からさくら会館へ動く計画にしております。冬場もありますので、照明も仮照明もおきながら安全に移動できるようなことをいたしますし、雪も降りますので、通路の確保についても検討していきたいと思っております。

#### 【山田経済振興課長】

児童館機能の話ですが、3階まで外部階段を使って上がる話ですが、関係団体の話し合いの中では、一般の利用者の方と分けた形で出入り口を設けたいという意見があったことから外部階段の利用を考えたわけであります。なお、3階は2階と比べまして、天井が高くなっておりまして、ボール遊び等広々と使用できるようになっております。外で遊べなくなるということですが、言われる通りさくら会館へ移動となると外では遊べなくなりますが、利用団体からそのような要望があるようでしたら、何か良い方法を関係課とも相談しながら検討したいと思っております。

#### 【委員】

文教ゾーンを利用される方のトイレについて確認したいですが、これまで、夜間グラウンドを使用される方、さくら会館の休日の日中などは、これまでは、福岡体育館外のトイレを使用していました。解体に入ったということですが、今後の利用者の方のトイレはどう考えていますか。

#### 【窪田教育行政センター所長】

福岡グラウンドの改修整備を検討していますが、近隣の自治会の方からグラウンドの敷地にトイレを整備できないかという要望を受けておりますので、検討していきたいと思っております。また、今後文教ゾーンの中には、多目的広場の横にも公衆トイレがございますし、さくら会館の1階のトイレにつきましても、利用できるようになっております。文教ゾーンの中には3箇所のトイレを準備する予定です。グラウンドの敷地内のトイレの場所につきましては、本年度の基本設計実施設計の中で位置や規模を決めていきたいと思っております。

【山田議長】

他にございませんか。

特にないようでしたら、次へ進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【山田議長】

次に、「報告第70号 高岡西部総合運動公園（総合グラウンド）整備事業」について、説明をお願いします。

【関体育保健課長】

それでは、「報告第70号 高岡西部総合運動公園（総合グラウンド）整備事業」につきまして、お手元の資料4に従いまして説明をいたします。お手元の資料4をご覧ください。

（体育保健課から説明）

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。  
ないようでしたら次へ進めさせていただきます。

【山田議長】

次に、「報告第72号 福岡地区防災行政無線の整備」について、説明をお願いします。

【二塚総務課長】

それでは、「報告第72号 福岡地区防災行政無線の整備」につきまして、お手元の資料6に従いまして説明をいたします。お手元の資料6をご覧ください。

(総務課から説明)

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

【委員】

各地に整備されている無線の受信装置は、停電の時はどうなりますか。

【久郷危機管理室主幹】

受信装置にはバッテリーがついておりまして、停電時にも一定時間機能を維持しています。

【山田議長】

ほかにありませんか

【山田議長】

特にないようでしたら、次へ進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## (2) 審議事項

【山田議長】

それでは、続いて、審議事項に入ります。「審議項目第19号 福岡地域における主要事業の進捗状況」について「①福岡中央地区のまちづくり(土地区画整理事業)」お

よび「②福岡中央地区のまちづくり（都市再整備計画事業）」については、関連がありますので、一括して説明をお願いいたします。

【山崎福岡まちづくり推進室長】

それでは、「福岡中央地区のまちづくり（土地区画整理事業）」について、お手元の資料7に従いまして説明をいたします。お手元の資料7をご覧ください。

（福岡まちづくり推進室長から説明）

続きまして、「福岡中央地区のまちづくり（都市再整備計画事業）」について、お手元の資料8に従いまして説明をいたします。お手元の資料8をご覧ください。

（福岡まちづくり推進室長から説明）

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

【委員】

蓑川プロムナード事業についてですが、大変きれいな道となりましたが、路線の途中で国道8号線で分断されております。この事業効果をどのように考えているのか。

また、高齢化がとても進み、街中に住む方がすくなくなり、歩く方がとても少なくなっているように思う。事業効果をどのように考えておいでですか。

【山崎福岡まちづくり推進室長】

蓑川プロムナードは住宅地の中を流れる蓑川の親水性を生かし、回遊性のある魅力ある環境づくりを進めたいという考え方で、カラー舗装や蓑川の法面に小休憩所、レストスペースを設け蓑川の親水空間を楽しんでもらう整備をしたいと思います。

国道8号線を超えないと先へ行けないというお話でしたが、蓑川全線をすべて歩いてまわるというより、周辺の方や旧北陸街道から入っていただくような回遊性を高めることを期待した整備です。歩いていただかないとプロムナードの価値が上がりませんので、案内板や、歩いて楽しく散策できるような演出について皆さんとご相談しながら進めていきたいと思っております。

【委員】

親水性と言われましたが、今回整備されたところは、ガードレールが高く整備してあり安全性を高めてあります。親水性ということに疑問を感じます。

【山崎福岡まちづくり推進室長】

河川の管理道路を整備しております、車も通ることがありますので、安全上ある一定の高さの転落防止の柵で整備せざるを得なかったということです。ところどころに、レストスペースを設けたりしながら歩きやすい環境を整備していきたいと思っております。

【委員】

地域交流センター整備事業ですが、まだ目途が立っていないという中で、隣にJAが計画されております。この移転計画に支障が出ているのではないですか。

【山崎福岡まちづくり推進室長】

今までも地域審議会で申し上げておりました通り、（仮称）福岡駅前地域交流センターにつきましては、平成24年度に工事の着工を目指しておりました。交流センターの敷地につきましては、区画整理事業の仮換地によりまして、地権者の皆さんに移転などの協力をいただくことによって敷地を確保する計画になっております。現在仮換地計画に基づく補償契約が一部整っておりません。そのため、交流センターを建設するための敷地の整備ができない状態になっております。現在のところ権利者の方とは現地調査の協議に応じていただいております。一日も早い補償契約締結を目指していきたいと思っております。整地工事が完了しないと交流センター建設工事に着手できないことから、今後とも権利者の方と交渉を続けていきます。

【委員】

資料8の空家空き店舗活用事業についてですが、100万円予算化してありますが、福岡観光施設として、カメラ館や雅楽の館がありますが、高岡には、御車山会館や伏木にも山車の会館ができると聞いておりますが、福岡の場合この周りにお茶、食事、買い物をするところなどが不足しているので、観光地の魅力、街としての魅力に欠けているのではないのでしょうか。先進の観光地には多くのお店があり活気があります。昨年も予算化してありましたがこの100万円の予算はどのように執行される予定ですか。

【山崎福岡まちづくり推進室長】



空き家空き店舗を活用しようとお考えの方が利用できる予算でございます。ウェルカム福岡や商工会とも協議しておりますが実現をしておりません。去年は使い切れておりません。都市再整備計画の事業メニューのひとつなので、本年度利用される方がいれば、執行したいと思います。引き続き各種団体と協議していきたいと思います。

【山田議長】

他に何かありますか。

質問がないようですので、ただいまの審議事項第19号の福岡地域における主要事業の進捗状況について「①福岡中央地区のまちづくり（土地区画整理事業）」および「②福岡中央地区のまちづくり（都市再整備計画事業）」については、承認することといたします。

### (3) その他

【山田議長】

それでは、その他の事項に入ります。

本日は1件ございます。「合併特例債の状況について」について、説明をお願いします。

【山口財政課長】

それでは、「合併特例債の状況」につきまして、お手元の資料9に従いまして説明をいたします。お手元の資料9をご覧ください。

(財政課から説明)

【山田議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

【委員】

高岡市として合併特例債の借入合計はどのくらいになりますか。

【山口財政課長】

合併協議時に満額発行という協議がなされておりますので、180億満額を発行する予定です。

【委員】

返済額はどのくらいになりますか。

【山口財政課長】

180億の元金分に利子を加えた額であります。借入期間によって金額が変動しますので、ここでは額をお示しできません。

【委員】

借り入れた費用はどんな時期にどのような形で返済する予定でしょうか。何年から何年の間にいくら返すのかということがわかりません。

【山口財政課長】

事業によりまして借入の期間が違ふことやたとえば道路事業ですと、15年間で返済することになっている。現段階では、平成26年まで発行する予定なので、十数年後までの償還ということになります。

【委員】

関連しますが、平成26年度まで発行するということですが、昨年度の段階で国では発行が5年間延長可能になるということを聞いております。この点についてお聞かせください。平成26年度で発行打ち止めですか。

【岡田経営企画部長】

法改正がございました。新市建設計画を延長すれば合併特例債発行期限が5年間延長できるという法改正がありました。本市では、計画期間内に満額発行するという考えでおります。現段階では今計画している事業を計画的に進めていくことを考えております。期間延長につきましては、今後の対象事業の進捗状況を見極めながら判断してまいりたいと思います。なお、期間を延長する場合は、地域審議会で意見を徴収し、それから議会に諮るという手続きになります。その時には、地域審議会の意見を伺いながら進めていきたいと思います。

【委員】

駅前交流センター事業が難航していることをお聞きしましたので、関係してくるのかなと思い質問させていただきました。資料の備考欄をご覧くださいなのですが、学校教育施設の充実のところですが、いま小学校グラウンドを改修してますが、平成24年度整備済、平成25年度は標記なしとなっていますが、この表現でいいのか。

【山口財政課長】

グラウンド整備は平成25年度で実施しますが、予算的には24年度の3月補正で措置しております。このような標記になっております。

【委員】

福岡上蓑線ですが、福岡本保線で尻切れになっている。本領下老子線も国道から本保福岡線まで改良されると聞いていますが、これも同じ路線で尻切れになっている。その先についてはどう考えているのか。

【高田副市長】

かなり具体的なお質問でしたので、手元の資料では確認できませんが、基本的には、各種事業につきましては、道路の全体を見すえながら各路線について計画しております。ここでは、おおむね平成26年ぐらいまでの計画について予算化が見える部分について表示しております。いずれにしましても、福岡地域から高岡の中心部へむけて、もしくは

は新しいインターに向けて、そうした方向を検討しながら、あらかじめ先を見越しながら路線を徐々に伸ばしていくという考え方でございます。

【委員】

福岡の能越道路のパーキング無料化については何か考えていただけないでしょうか。そうすると、スマートインターができて利用が増えますし、高岡西部運動公園の利活用にも影響してくると思います。どうお考えか。

【高田副市長】

能越道の200円区間につきましては、無料化の要望を聞いております。現在国道8号線の福岡地内の拡幅工事をやっております。その管轄の区域の中で、国道8号線と能越道の調整が終わらないと進まない。現在いろいろな調査を進めております。基本的には今の福岡地区街区の国道8号線の拡幅終了するころまで、一つの目安になるのではないかと考えております。それが過ぎましたら今のスマートインターの話も進んでいく予定でございます。

【議長】

ほかにありませんか。

ないようでしたら、今回出されました案件はすべて終了いたしました。

【事務局】

次回の第24回福岡地域審議会は、11月頃の開催を予定しておりますが、具体的な日程が決まり次第、委員の皆さんにご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

5 閉会

【事務局】

以上をもちまして、第23回福岡地域審議会を閉会します。

本日は、長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。お疲れ様でございました。